

平成22年4月22日

**広島大学歯学部とスリランカのペラデニア大学歯学部
部局間学術交流協定を締結**

平成22年3月2日、歯学部はペラデニア大学歯学部との間で学術交流協定を締結いたしました。

調印は、ペラデニア大学歯学部において、広島大学高田歯学部長とペラデニア大学 E.A.P.D.Amaratunga 歯学部長とで行われ、その様子は、現地のテレビ局により放映されました。

ペラデニア大学歯学部は、平成10年 JICA の援助により現在の体制が確立されました。その際、本学の里田隆博教授が渡航し設立に寄与したことから交流が始まりました。その後、大学院医歯薬学総合研究科口腔顎顔面病理病態学研究室に国費留学生として大学院生を受け入れたこと、昨年11月開催の第3回 Hiroshima Conference on Education and Science in Dentistry にペラデニア大学歯学部長がオブザーバー参加したことなどから交流が発展し、今後のさらなる学術交流を目的として部局間（歯学部）で学術交流協定を締結する運びとなりました。

今後の取り組みに向けて

スリランカはかつて英国連邦のひとつであったこともあり、英語教育が充実しています。すでに広島大学では、東南アジア歯科医療高度化推進ツィニングプログラムにおいて、すべて英語による博士課程コースを開講しています。今のところ、ペラデニア大学はこの高度化推進プログラムの連携校ではないものの、今後ペラデニア大学と広島大学間で国際共同研究や大学院生の受け入れ・派遣が行える環境は整ったといえます。

また今回の訪問では、将来の共同研究や大学院生の派遣・受け入れなどの可能性を模索するために、本学教員がペラデニア大学において、広島大学で行っている研究の一端を講義の形で紹介するとともに研究指導などを行う大学院セミナーを実施しました。

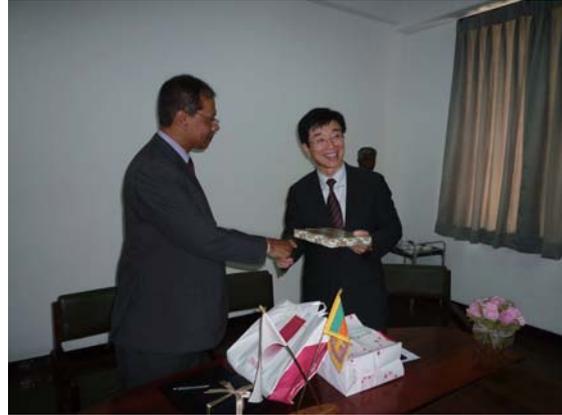
【お問い合わせ先】

大学院医歯薬学総合研究科
教授 西村 英紀
TEL:082-257-5655, FAX:082-257-5615

広島大学歯学部とペラデニア大学歯学部との学術交流協定締結
(平成22年3月2日)



協定書にサインする両学部長



記念品の交換

大学院セミナーの開催



大学院セミナー



熱心にセミナーに聞き入る聴衆